

2020 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科 | 理学療法士学科 | | 科 目 区 分 | 専門分野 | 授業の方法 | 講義演習 |
|---|-------------|---|---|---------|------------------------------|-----------------|
| 科 目 名 | 臨床実習Ⅱ | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 630 (14) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 3年 | | 学期及び曜時限 | 通年 5～9月 | 教室名 | 実習施設 |
| 担 当 教 員 | 太田 珠代 | 実務経験とその関連資格 | 小児系医療機関で、理学療法士として運動療法等を提供していた。協会活動においてスポーツ分野にも携わる。認定理学療法士(学校教育)を取得。 | | | |
| 《授業科目における学習内容》 | | | | | | |
| 理学療法士が働く現場において学内で学んだ技術や知識をもとに体験学習を行う。また、理学療法士の役割や関連職種、現場を取り巻く医療・社会福祉制度について学ぶ。 | | | | | | |
| 《成績評価の方法と基準》 | | | | | | |
| 臨床実習で目標とする達成度の評価(70%)、帰校後の提出物や症例報告会の内容(30%)で評価する | | | | | | |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》 | | | | | | |
| 1～2年で使用した教材、配布プリント他 | | | | | | |
| 《授業外における学習方法》 | | | | | | |
| 実習室を使用し、学生同士で実技練習を行う | | | | | | |
| 《履修に当たっての留意点》 | | | | | | |
| 実習要項をよく読み、評価内容を確認の上実習を行うこと | | | | | | |
| 授業の方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 | |
| 第1～160回 315h | 授業を通じての到達目標 | 実習指導者の監督・指導のもと実習要項に記載されている一般目標および行動目標が達成できる | | 各種教科書 | 実習で感じた疑問解決のための自己学習 症例記録記載 | |
| | 各コマにおける授業予定 | 実習への心構え、実習オリエンテーション 病院、施設 評価実習(8週間) | | | | |
| | 授業を通じての到達目標 | 実習で行った経験を簡潔にまとめ、分かりやすく報告できる | | 各種教科書 | レジュメ・パワーポイント作成 | |
| | 各コマにおける授業予定 | 症例報告会 | | | | |
| 第161～320回 315h | 授業を通じての到達目標 | 実習指導者の監督・指導のもと実習要項に記載されている一般目標および行動目標が達成できる | | 各種教科書 | 実習で感じた疑問解決のための自己学習 症例記録記載 | |
| | 各コマにおける授業予定 | 実習への心構え、実習オリエンテーション 病院、施設 評価実習(8週間) | | | | |
| | | | | | | |